



冬川景

信
田
心
回
伴



冬景
信之回連



舟
船
舟
船

舟
船

木
舟
船

舟
船

舟
船

舟
船

舟
船

舟
船

舟
船

舟
船



志之経も道鳴る秋の中十風

今も冬も雪は何喰えを籠 おまじ

子も冬も古来流す火斤物 寺月庵 慧覚

お居あこ



おと浦

あるは浦あるしりの出流 井と浦

存の音、うも二葉乃
際おと浦

あるは浦あるしり何小
ありや〜書り海

芋月庵
おと浦



惠愛法師

一

何

春

く

志

一

鈴

鈴

の

馬

世

千

胡



舟のさかよふ風はかろくろり 中津市

指号橋

ふくろ舟鴨鴨星共思おふ 全

ふくろ

舟のさかよふ風はかろくろり 松尾庵

舟のさかよふ

舟のさかよふ風はかろくろり 三つ石

舟のさかよふ風はかろくろり 早月庵



崖阿南ら一糸寸はのこ

さくくせ

る尾

去たの旅うりやまーは
せしあつこおひあし

あきふこ

夕くれお
ぼりちゆ野了

あく

く月庵

下片形長ぬあき
うらちちれ球こま

さくせふやら日
とう利ふあやちあふ

あき

牛門く物



善光寺大木もが
秋の香
煮元

年月巻

夏木御堂

かゞたゞく 浪子如然り

高き巻

那智の
紀の御所たゞ

河原に水た
く乃潮の聲
巻二

